

URL <http://aomori.lin.gr.jp>

畜産協会だより

Vol.19

発行
社団法人 青森県畜産協会

平成24年度家畜衛生表彰者

青森県畜産協会では地域の生産者や指導者の中から功労のあった方々を表彰しています。
前回に引き続き、表彰者4名をご紹介します。

上十三地域



沢目 公宏 氏 (さわめ きみひろ)

平成15年に十和田市役所を退職し、父親の肉牛経営を引き継いだ。当時は繁殖45頭、肥育10頭の規模であったが、人工授精師と体内受精卵移植師の免許を取得後、外部導入と併せて改良、規模拡大をし、繁殖は黒毛和種100頭、F1 100頭、肥育牛10頭を飼養するまでになり、肉用牛地帯における改良のリーダーとなっている。また、粗飼料はホールクロップや減反田を利用した牧草生産で120%の自給飼料を生産する。



馬場 孝行 氏 (ばば たかゆき)

昭和49年北里大学を卒業後、青森県農業共済組合連合会を経て、昭和54年7月に地元である三沢市で開業し、大動物を中心とした診療と家畜衛生に携わってきた。その間昭和55年に家畜防疫員、昭和56年1月に青森県家畜畜産物衛生指導協会指定獣医師として地域の家畜防疫、予防注射を実施し、家畜伝染病の発生予防に長年従事し、地域の畜産振興に多大な貢献をした。

むつ地域



橋本 勝春 氏 (はしもと かつはる)

平成7年に父親から繁殖牛を引き継ぎ、さらに肥育を始めて繁殖肥育一貫経営として、現在繁殖雌牛23頭、肥育牛39頭を飼養し、繁殖及び肥育技術の向上により経営の安定を図っている。産肉能力育種価を活用した交配と肥育技術の向上により、数々の枝肉共励会で最優秀賞を受賞している。

また、飼養衛生管理基準を遵守するとともに、疾病の発生予防のために予防注射や消毒などの家畜衛生対策にも積極的に取り組んでおり、地域のリーダーとして肉用牛経営の発展に貢献している。

津軽地域



鳴海 晴雄 氏 (なるみ はれお)

同氏は、つがる市屏風山畜産組合において前身の車力村畜産振興組合設立時から役員として改良事業や基盤整備に尽力され、平成19年度から副組合長に就任、平成21年度からは組合長に就任し現在に至っている。同組合は当初から放牧地の整備や改良組合と連携し先進地等からの高能力繁殖雌牛の導入を活用した改良にも積極的に取り組み、管内の肉用牛生産の活性化にも貢献している。

生産者補助金 交付状況

○肉用子牛生産者補給金交付状況

品種区分		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専用種	乳用種	乳用交雑種
保証基準価格		310,000円	285,000円	204,000円	116,000円	181,000円
合理化目標価格		268,000円	247,000円	142,000円	83,000円	138,000円
平成24年度 第1四半期 (4月～6月)	平均売買価格	402,700円	349,600円	130,100円	81,500円	218,100円
	交付単価	—	—	72,710円	34,350円	—
	交付額	—	—	3,417,370円	40,636,050円	—

○肉用牛繁殖経営支援事業 支援交付金交付状況

品種区分		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専用種
発動基準		380,000円	350,000円	250,000円
保証基準価格		310,000円	285,000円	204,000円
平成24年度 第1四半期 (4月～6月)	平均売買価格	402,700円	349,600円	130,100円
	交付単価	—	300円	34,500円
	交付額	—	0円	1,621,500円

○肉用牛肥育経営安定特別対策事業 補填金交付状況

	肉専用種	交雑種	乳用種	交付日
平成24年4月期	7,600円	91,900円	108,300円	6月27日
平成24年5月期	25,000円	89,500円	84,700円	7月23日

※6月期分も毎月補填を実施します。

第9回通常総会を開催

本協会の第9回通常総会が6月19日に青森市の「ラ・プラス青い森」で開催され、平成23年度の事業報告書及び収支計算書等（事業活動決算額40億6,506万円）が原案どおり承認され、続いて平成24年度の事業計画、収支予算（事業活動予算額36億4,275万円）及び関連議案が原案どおり承認された。

また役員の新選が行われ、川村慎一氏（法量牧野畜産農協組合長）が監事に選任された。本協会が移行を目指す新法人については、非営利型の「一般社団法人」とし、平成25年4月を予定している。

平成24年度 事業計画の重点項目

（1）家畜衛生対策

- ① 家畜伝染病の発生・流行の防止のためワクチン接種の推進及び家畜防疫互助事業への加入推進
- ② 牛海綿状脳症（BSE）対策特別措置法に定められた24ヵ月齢以上の死亡牛検査の推進及び牛の検査材料保冷施設の運営
- ③ 地区家畜衛生推進協議会との連携及び迅速な家畜衛生情報の提供

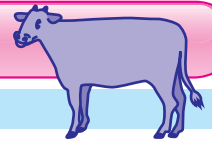
（2）経営支援対策

- ① 畜産経営の安定と生産性向上を図るため、経営診断や生産技術支援、インターネットによる中央情報の配信などの総合支援
- ② 肉用牛肥育経営安定特別対策（通称：マルキン）の推進
- ③ 家畜排せつ物の管理の適正化と堆肥利用の普及促進
- ④ 肉用牛肥育経営安定対策補完事業の推進（肉用牛ヘルパーの推進等）
- ⑤ 放牧利用等による自給飼料率の向上や生産コストの低減推進

（3）価格安定対策

- ① 肉用子牛生産者補給金制度及び関連事業の推進
- ② 養豚経営安定対策事業の推進
- ③ 肉用牛経営安定対策補完事業の推進

青森県家畜市場成績（七戸）



子牛 市場成績表

【開催日 24年6月8日】〈速報値〉

1、販売価格 税込み【子牛】

品 種	性	今 回 分							前 回 分			Kg単価 増減
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均日令	平均体重	Kg単価	頭数	平均価格	Kg単価	
黒毛和種 【小計】	雄											
	去	331	677,250	164,850	457,267	299	312	1,464	423	445,538	1,401	63
	雌	287	1,024,800	117,600	369,194	311	286	1,290	307	368,817	1,265	25
	主	618	1,024,800	117,600	416,366	304	300	1,387	730	413,273	1,347	40
褐毛和種 【小計】	雄											
	去	1	70,350	70,350	70,350	319	347	203				
	雌											
	主	1	70,350	70,350	70,350	319	347	203				
乳用交雑種 【小計】	雄											
	去	3	185,850	157,500	172,550	346	347	497				
	雌											
	主	3	185,850	157,500	172,550	346	347	497				
和牛間交雑 (短黒×黒) 【小計】	雄											
	去											
	雌	1	184,800	184,800	184,800	339	300	616				
	主	1	184,800	184,800	184,800	339	300	616				

・黒毛和種の取引頭数は618頭で、前回より去勢92頭減、雌20頭減、全体で112頭減となった。
 ・黒毛和種の平均価格は416千円で、前回より去勢12千円高、雌377円高、全体で3千円高となった。

2、主な種雄牛の販売価格 税込み【子牛】

名 号	去 勢					雌					合 計				
	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	単価	日令	割合(%)
第1花国	168	478,406	317	1,508	304	127	382,911	290	1,320	310	295	437,295	1,432	306	48.0
安茂勝	25	474,348	328	1,447	295	32	376,983	304	1,239	308	57	419,687	1,334	302	9.3
第2平茂勝	12	379,400	278	1,363	293	12	358,225	290	1,234	308	24	368,813	1,297	301	3.9
第2花国	10	409,080	291	1,404	288	13	343,188	270	1,271	325	23	371,837	1,332	309	3.7
北平安	11	441,573	305	1,446	297	10	336,945	268	1,255	313	21	391,750	1,362	305	3.4
百合茂	7	494,700	334	1,483	289	8	460,031	305	1,510	302	15	476,210	1,497	296	2.4
総合計	328	457,771	312	1,466	299	287	369,194	286	1,290	311	615	416,435	1,388	304	100.0

・最も取引頭数の多かった種雄牛は「第1花国」で48.0%、次いで「安茂勝」9.3%となった。
 ・第1花国の平均価格は437千円で、前回に比べ10千円高となった。単価は1,432円で前回より59円高となった。

【開催日 24年7月13日】〈速報値〉

1、販売価格 税込み【子牛】

品 種	性	今 回 分							前 回 分			Kg単価 増減
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均日令	平均体重	Kg単価	頭数	平均価格	Kg単価	
黒毛和種 【小計】	雄											
	去	320	707,700	147,000	482,140	300	321	1,502	330	457,539	1,464	38
	雌	227	970,200	180,600	374,276	313	294	1,273	287	369,110	1,290	-17
	主	547	970,200	147,000	437,378	306	310	1,412	617	416,406	1,387	25
日本短角種 【小計】	雄											
	去	1	68,250	68,250	68,250	263	275	248				
	雌											
	主	1	68,250	68,250	68,250	263	275	248				

・黒毛和種の取引頭数は547頭で、前回より去勢10頭減、雌60頭減、全体で70頭減となった。
 ・黒毛和種の平均価格は437千円で、前回より去勢25千円高、雌5千円高、全体で21千円高となった。

2、主な種雄牛の販売価格 税込み【子牛】

名 号	去 勢					雌					合 計				
	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	単価	日令	割合(%)
第1花国	162	504,337	327	1,541	301	98	384,182	300	1,280	312	260	459,048	1,448	305	47.5
安茂勝	20	470,610	324	1,453	294	20	382,778	309	1,239	314	40	426,694	1,348	304	7.3
北平安	16	461,409	317	1,454	307	12	357,700	282	1,267	320	28	416,963	1,379	313	5.1
第2花国	7	418,200	299	1,398	311	13	333,577	289	1,154	310	20	363,195	1,241	310	3.7
安福久	14	511,650	321	1,594	302	4	499,013	283	1,763	350	18	508,842	1,628	313	3.3
百合茂	9	539,117	333	1,621	295	7	399,900	292	1,369	292	16	478,209	1,519	294	2.9
総合計	320	482,140	321	1,502	300	227	374,276	294	1,273	313	547	437,378	1,412	306	100.0

・最も取引頭数の多かった種雄牛は「第1花国」で47.5%、次いで「安茂勝」7.3%となった。
 ・第1花国の平均価格は459千円で、前回に比べ22千円高となった。単価は1,448円で前回より16円高となった。

次回開催日は8月10日（金）です。

長崎全共 本県代表牛決まる

7月23日、今年10月に長崎県で開催される「第10回全国和牛能力共進会」の本県代表牛を決める最終選抜会が七戸町の県家畜市場で開催された。種牛の部第1区から第7区までの全部門において、黒毛和種42頭のうち18頭が代表牛に選ばれた。

審査に先立って行われた開会式では、山内正孝全国和牛登録協会県支部長が「今大会は初めて全区に出品することができ、ようやく本県も畜産県の仲間入りができたのかと期待感が大きい。本日選ばれる出品者には元気に参加してもらいたい。」と挨拶。

体尺測定の後、審査委員が体積や資質、品位など入念に審査し、18頭を選抜していた。1区から3区まで第1花国の産子選ばれ、4区から7区までは三戸改良・育種組合の出品牛が占めた。肉牛の部は8月に決定する。



◇最終選抜結果◇

出品区	代表牛名号	出品者（出品組合）	父（母の父）
第1区	光希望	県畜産研究所	第1花国（安平）
第2区	あんじゅ	中井のり子（三戸改良組合）	第1花国（福栄）
第3区	あみ	竹林 竹光（下北改良組合）	第1花国（安平）
第4区	第3かつえいこう	尾形 喜悦（三戸育種組合）	第2平茂勝（平茂勝）
	第3ふくみつ	//	第2平茂勝（第5平茂）
	第2かつよし	//	第2平茂勝（平茂勝）
	ふくてる	//	山勝（福安）
第5区	あたごつる9	立花 昇（三戸改良組合）	21世紀（隆茂福）
	ますおひらみ	//	第1勝平茂（雪国）
	たいへいつる10	森崎 敏（三戸改良組合）	第1勝平茂（寿高）
	第2まえだにつる	蛇沼 つよ（三戸改良組合）	山勝（照神12）
第6区	第12うえかね	立花 昇（三戸改良組合）	平茂勝（安美金）
	第12うえかね6	立花 良子（三戸改良組合）	21世紀（平茂勝）
	うえことぶき	//	安平寿（21世紀）
第7区	まっする	森崎 敏（三戸育種組合）	安平寿（第1勝平茂）
	だてこと	蛇沼 つよ（三戸育種組合）	安平寿（第1勝平茂）
	ことたいへい	立花 昇（三戸育種組合）	安平寿（第1勝平茂）
	もとひら	//	安平寿（平茂勝）

各地域で和牛共進会 開催

今年も県内の各地域で、和牛の共進会が開催された。東通村では、平成24年7月29日東通村営第2牧場構内において第44回東通村畜産共進会が開催された。気温29度を超える真夏日に、黒毛和種 育成の部10頭、子牛の部13頭、経産の部12頭と合わせて35頭出品され、日頃の飼養管理技術を競い合った。むつ家畜保健衛生所の笹森審査委員長らによる厳正な審査の結果、東通村目名の菊池秋男氏出品「つぐみ」号がグランドチャンピオンに輝いた。



(写真：菊池秋男氏と「つぐみ」号)

第1回JA八戸ホルスタインショウが開催



(写真：奥沢一英氏とグランドチャンピオン牛)

7月30日に新郷村の間木ノ平特設会場において、八戸農業協同組合、畜産総合部会酪農専門部主催による第1回のJA八戸ホルスタインショウが開催され、JA八戸管内の酪農家から第1類から第4類まで24頭のホルスタインが出品された。家畜改良事業団、盛岡種雄牛センターの林田主任を審査委員に迎え、慎重な審査の結果、グランドチャンピオンに第4類経産牛（2歳以上）の八戸市、奥沢一英さんの出品牛が選ばれた。

平成24年度 八戸市場（サラブレッド1歳馬）が開催

7月31日、青森県軽種馬生産農業協同組合が主催するサラブレッド1歳馬のセリが南部町の八戸市場に於いて開催された。当日は真夏の日差しが強く30度を超える気温の中、出品馬67頭は午前9時30分から展示され多くの購買希望者が馬体を確認していた。午後1時からセリが開催され、せり人（鑑定人）が威勢よくせり上げを行っていた。その結果は売却頭数が牡22頭・牝10頭、合計32頭で売却率は47.8%、セリの最高価格馬は株式会社タイヘイ牧場のセイカシリアスの2011（牡）が630万で（有）ディアレストクラブにセリおとされた。また、セリの平均価格は牡2,572,500円、牝1,680,000円、合計平均価格2,293,593円で平成23年度のセリより374千円（合計平均価格）安い結果に終わった。



畜産特別資金 北海道・東北ブロック会議開催

畜産特別資金借受者指導に係る北海道・東北ブロック会議が、平成24年7月12日から2日間の日程で、札幌市において開催された。北海道での開催は4年ぶりとなる。

社団法人中央畜産会 伊佐地 誠 参与は冒頭で「口蹄疫や東日本大震災、原発事故による風評被害等の影響により、未だ畜産業の情勢は非常に厳しい状況が続いていることから、この状況に迅速に対応できるよう、効率的かつ効果的な資金の融通による経営支援措置の充実を図っていく」と挨拶した。青森県における畜産業の情勢も厳しい中で経営支援措置の充実は急務であると考えられる。

会議の内容は、中央畜産経営特別支援協議会構成団体における取組み状況や道県における畜産特別資金等推進指導事業に係る取組み内容、優良事例の紹介等であり、中央団体の資金融通への取組みと道県での状況を把握することで、統一的な見解で事業を推進していることを確認することができた。2日間という限られた時間の中で、忌憚りの無い意見交換ができたことは非常に有意義であった。

家畜防疫互助事業推進 会議



豚コレラ、口蹄疫等の悪性伝染病が万一発生した場合に、経営への影響を緩和し、発生時の損害を互助補償するため、生産者が自ら積立を行い、そこへ国が支援を行う家畜防疫互助事業の説明会を実施した。

生産者の方々には平成21年度から23年度までの事業年間で3年間加入していただいているが、平成24年度から新たな家畜防疫互助事業がスタートし、事業内容の変更等について生産者の方々に推進した。

- 7月2日（月）八戸農業協同組合 本店 田子 南郷
- 7月3日（火）十和田おいらせ農業協同組合 本店
- 7月5日（木）十和田おいらせ農業協同組合 横浜支店 むつ支店
- 7月18日（水）七戸畜産農業協同組合

Jr. 野菜ソムリエ S さんの

チクサンと野菜のマリアージュ

トマトジュレ

夏野菜!! と言って思いつく物は「トマト」ですね。

「トマトが赤くなると医者が青くなる」と言われているほど、トマトにはさまざまな効能があります。高血圧の予防と治療としてトマトを沢山食べてください。

Jr. 野菜ソムリエのSです。畜産と野菜をあわせた情報をお届けします。



トマト …………… 4個
 ニンジン …………… 中 1/2
 オレンジジュース …… 50cc
 ゼラチン …………… 6～10グラム
 水 …………… 大さじ2
 お好みでレモン少々

- ① トマトとにんじん、オレンジジュースを入れジューサーにかける。
- ② 大さじ2の水でふやかしたゼラチンを10秒程度レンジにかけ溶かし①と併せる。
- ③ グラスやカップに一切れトマトをいれて、②を注ぎ冷蔵庫で冷し固める。

☆応用編☆ トマトジュレを凍らせて細かくクラッシュ！ゆで豚の上に乗せると冷たくて美味しいですよ！

あおもり 堆肥ねっと

畜産堆肥のご紹介

ファーテック (肥料系堆肥)

第2回、第4回堆肥品評会 受賞堆肥



N 2.1% **P** 6.2% **K** 4.0% **pH** 8.9%

C/N 8 **水分** 10%前後

●特徴●

粒状で、臭いがなく、扱いやすい醗酵乾燥鶏糞肥料です。十分に時間をかけ醗酵しているため水田、畑、家庭菜園などに安心してご利用いただけます。

価格 15kg袋 350円
500kgフレコンバック 10,000円
(配達についてはご相談下さい。)

販売先 坂本養鶏株式会社
蓬田村大字瀬辺地字山田1-104
TEL 0174-27-3131

ゆうきのめぐみ (土作り系堆肥)

第3回堆肥品評会 受賞堆肥



N 1.2% **P** 2.2% **K** 1.5% **Mg** 1.3%

C/N 21 **水分** 35.5%

●特徴●

土の乾燥を防ぎ、水持ち、肥料持ちが良くなります。空気や水の通りがよくなります。養分として作物に吸収されます。収穫効果が大きいです。

価格 15kg袋 300円
バラ1tあたり 4,000円
(配達には新郷村のみ。それ以外は工場渡し)

販売先 有機資源センター新郷
新郷村大字戸来字上後藤36-126
TEL 0178-78-3555
(9:00~16:00 毎週月曜日定休)

 堆肥を施用する前に、土壌診断を受けましょう。
 堆肥の購入に関する内容は、販売先にお問い合わせ下さい。

土壌診断は
お近くのJAへ





インフォメーション



あおもり畜産堆肥展示会 in弘前を開催します

堆肥サンプル
プレゼント実施中！
※数に限りがあります。



開催日：平成24年8月22日（水） 9：00～15：00
場 所：キタエアップル（弘前市境関字西田34-2）
内 容：堆肥紹介コーナー、相談コーナーなど

畜産経営支援教材 eラーニング

家畜の飼養管理や経営管理に必要なことをインターネット上で学ぶ学習教材サイトです。

教材の内容

- 経営分析力の向上（経営分析の手法）
- 経営の選択力の向上（法人化への道筋（基礎編））
- 生産技術の向上（エコフィードの活用、畜産環境整備）
- 飼養衛生技術管理の向上（衛生管理を高めるために）

利用までの手順は簡単!

CLICK <http://elearning.lin.gr.jp>

Webサイトにアクセスし、登録すれば
ご利用になれます。

提供：畜産経営支援協議会

ビルの上にいる牛が目印です。



MAP



社団法人 青森県畜産協会

〒030-0822 青森県青森市中央二丁目1番15号（畜連ビル）

総務課 Tel(017)723-2523(代)
経営支援課 Tel(017)723-2775

価格安定・衛生課 Tel(017)722-4331(衛生)
Tel(017)718-3809(価格)

FAX (017)731-1196

URL <http://aomori.lin.gr.jp> E-mail info@aomori.lin.gr.jp